

在宅看護学(前期前半・金3限:1単位) 在宅看護学演習(前期後半・金3・4限:1単位)

授業方針、目的・目標についてはシラバスを参照のこと

教室：282および466（在宅看護実習室）など

講義日程：7月7日から臨地看護学実践実習（慢性期）が始まることや非常勤講師の都合により、変則的な日程となるため、以下の表や掲示板を参考とすること

	Ⅲ限		Ⅳ限	
4/11	Ⅰ在宅看護の特徴と在宅療養者の理解	清水 282		
4/18	Ⅱ在宅看護の歴史と関連する制度	戸村 282	Ⅲ Introduction to the Providing System of Visiting Nursing in Japan	Shimizu 282
4/25	Ⅳ在宅看護過程の展開1 在宅看護における看護過程の特徴	清水 282	Ⅴ在宅療養を支援する院内看護の 実際1：外来等における相談支援	島田 186
5/9	①特別講義：在宅介護の実際	杉山 禎 男 282	Ⅵ在宅療養を支援する院内看護の 実際2：退院支援	戸村 282
5/16	②在宅看護各論1 高齢者・精神	島田 282	③在宅看護各論2：小児 在宅における感染管理	島田 282
5/23	④在宅看護技術1 在宅における医療 行為	清水 282	⑤在宅看護活動の実際：訪問看護ス テーションの機能とその活動	田中道子 ¹ 282
5/30	⑥在宅看護技術2 呼吸ケア	清水 282	⑦在宅看護各論3：がん緩和ケア	清水 282
6/6	⑧⑨演習：在宅で行う看護技術1：血圧測定と排便・浣腸・膀胱留置カテーテル			在宅看護実習 室, 実習室2
6/13	⑩⑪演習：在宅で行う看護技術2：在宅酸素療法・呼吸ケア・在宅輸液療法 外部講師：水谷直生 ² ほか			282, 実習室2
6/20	⑫⑬演習：在宅で行う看護技術3：気管内吸引・排痰支援・コミュニケーション支援 外部講師：今井啓二 ³ 、仁科恵美子 ³ 、松田千春 ⁴ 、今里綾 ⁵ 特別講師：岡部宏生 ⁶ 、酒井ひとみ ⁷			282, 実習室2
6/27	Ⅶ在宅看護過程の展開2 神経難病患者の看護展開	清水 282	⑭在宅看護管理・実習オリエンテー ション	全員 282
7/4	⑮演習：在宅看護のロールプレイ 在宅看護過程の展開の実際・訪問時 のマナーや服装	実習室1	Ⅷ在宅看護学のまとめ	282
8/1	期末試験	186(予定)		

Ⅰ-Ⅶは在宅看護学の授業、①-⑮は在宅看護学演習の授業

1： [日本訪問看護財団立 あすか山訪問看護ステーション](#) 2： [帝人在宅医療株式会社](#) 3： [ICT 救助隊](#)

4： [東京都医学総合研究所](#) 5： [パシフィックメディコ株式会社](#) 6： [日本ALS協会](#) 7： [さくら会](#)

成績評価：在宅看護学は Blackboard 上の課題や期末試験により評価する。在宅看護学演習は、出席・演習への参加状況および課題レポートにより評価する。